

## ■ 4. ブレーキフルード取替(GTS不使用時)

注意:

- 下記手順を行うことで、GTSを使用せずにブレーキ制御禁止モードへ移行することができる。
- ブレーキ制御禁止モードにより、GTSを使用せずにブレーキフルード取替が可能である。
- ブレーキ制御禁止モードへ移行すると、ブレーキウォーニングランプ(黄)が点滅する。
- ブレーキフルード取替代業は、ブレーキウォーニングランプ(黄)の点滅を確認しながら行う。
- 以下のいずれかの条件を満たすと、ブレーキ制御禁止モードが解除され、ブレーキウォーニングランプ(黄)が消灯する。これにより、ダイアグノシスコードが記憶されることがあるため、ブレーキフルード取替が終了するまでブレーキ制御禁止モードを解除しない。

シフトポジションP以外
READY ON
パーキングブレーキ解除
IG OFF
車速0km/h以外

- ブレーキ制御禁止モード移行中にブレーキディスクロータを回転させない。
- ブレーキフルード取替代業中、ブレーキウォーニングランプ(黄)点滅およびブザーが吹鳴するが異常ではない。

- a. タイヤ4本を取りはずす。

要領はサービスデータ>メンテナンス>ホイールアンドタイヤ>取り外し参照

- b. ブレーキ制御禁止モードに移行する。

- i. 以下の手順を、1分以内に行う。

- パーキングブレーキが作用していることを確認し、シフトポジションPでIG ONにする。
- シフトポジションNで、ブレーキペダルの踏み込み・開放を5秒以内に8回以上行う。
- シフトポジションPで、ブレーキペダルの踏み込み・開放を5秒以内に8回以上行う。
- シフトポジションNで、ブレーキペダルの踏み込み・開放を5秒以内に8回以上行う。
- シフトポジションPにする。

ii.

\*a



N

\*a

ブレーキウォーニングランプ(黄)

ブレーキウォーニングランプ(黄)が点滅することを確認する。

- c. ブレーキフルードの取替を行う。

参考:

バキューラなどによる負圧でのブレーキフルード取替代業を行う場合は、リザーバ注入口にブレーキフルード缶を立てても良い。